



「清流の国ぎふ総文 2024」 出場！



2024年8月3日
今日より3日間、全国高校総文祭「清流の国ぎふ総文 2024」郷土芸能部門が土岐市文化プラザで開催されました。初日の本日、20名の本校郷土芸能同好会

が「新野の盆踊り」と「新野の雪まつり」を演じ、阿南の四季を全国から来られた会場の皆さんに披露しました。

保存会の方々にご指導いただき、練習＝稽古を積んできました。また、地域の方々や同窓会のみな様方等の応援にも支えられ、今日こうして大舞台で最良のパフォーマンスを発揮できたかと思えます。宮島同窓会長をはじめ阿南より9名の同窓生、また、中京支部からも金山支部長さんらが応援に駆けつけていただき



ました。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。



全国から集まった若

き高校生が、地域に伝わる伝統的な郷土芸能を力一杯演奏・表現している姿はとても感動的でした。それぞれの地域で伝統を受け継ぎ、継承する担い手になって欲しいと思います。



阿南町6校教職員の研修会が行われました

2024年8月19日

今日午後、阿南町にある小中高6校（富草小、大下条小、和合小、新野小、阿南第一中、阿南第二中、阿南高校）の教職員が集まって、研修会が行われました。

先ずはこの阿南町各地域の良さを知る目的で、4地区（和合、富草、大下条、新野）に分かれて各箇所を

回りました。自分（牧内）は「和合地区」にいつてきました。和合といえば大家“宮下家”住宅ですね。今、和合に入る県道「深沢阿南線」（和知野川沿いの道）は5月末の大雨により土砂の崩落があり、現在も全面通行止めとなっており、和知野ダムから売木川沿いに登っていくルート（阿南根羽線）しか



ありません。自分も初めて通りましたが、とても狭く大変な道でした。（運転手さん、ありがとうございました。）

宮下家は700年以上の歴史を持つ元庄屋の家系で、現在の金善さんは28代目だそうです。写真の住宅は江戸時代中期（築300年以上）のもので、長野県の



以前ブログでも紹介しましたが、金善さんは元高校教諭で、十数年前阿南高校にも勤務されておりました。金善さんと奥様に宮下家

や和合（旧和合村）の歴史、また、庭の畑で育てている野菜などのお話しをお聞きしました。その中で「[和合の念仏踊りのための袴（かみしも）を新調したい](#)」との事でクラウドファンディングをされているお話もされてました。

~~~~~

阿南町各地巡りの後は、阿南町文化会館にみんな揃って「講演」を聞きました。

演題 「愛着障がいの理解と支援」

講師 公認心理士 齋藤 良直 先生

### 2学期始業式 “友情や努力、諦めない挑戦の精神”

2024年8月26日

生徒の皆さん、ほぼ1ヶ月ぶりですね。今年の夏も連日35℃前後の猛暑日が続く中、パリオリンピック観戦や甲子園の野球観戦と、そんな休みを過ごしたみなさんも多かったと思います。私もその一人です。みなさんの夏休みはいかがでしたか？

### 2学期始業式「講話」より

8月8日夕方、日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。この地震は南海トラフ地震の想定震源域で発生したため、気象庁が「南海トラフ地震臨時情報」を発表し、その後、専門家による評価検討会で分析が行われ、その日（8日）の午後7



時 15 分に「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表されました。この状況下では「平常時と比べて大規模地震が発生する可能性が数倍高い」とされ、みなさんも心配されたのではないのでしょうか？ 15 日には解除されましたが、科学的根拠に基づいて、日頃の備えの再確認を強く感じました。夏休み中、大きなケガや事故などもなく、今日こうして2学期がスタートできることは本当に嬉しい事です。次に続く 今日にはパリオリンピックの中から印象深かった2つのエピソードを交えながら、皆さんにお話ししたいと思います。

◆まずはスケートボードの堀米雄斗選手です。彼は男子ストリートで東京に引き続いて見事に2連覇を達成しました。最後のトリックで97.08点をマークし、大逆転で金メダルを獲得しました。堀米選手は「1%も可能性があるなら」「ハイリスクなトリックではあったけど悔いは残したくなかった」と語っており、失敗をおそれず挑戦し続けた諦めない強い意志を感じました。

◆また、卓球女子では、腕を負傷しているながらも早田ひな選手がシングルスで銅メダルを取りました。その3位決定戦での対戦相手「韓国の申裕斌(シン・ユビン)選手」の取った行動です。試合後、申裕斌選手は泣き崩れている早田選手に歩み寄り、笑顔で祝福しましたね。申選手は、「早田選手は本当に努力を惜しまない選手で、3位決定戦も一生懸命に試合したと思う。その気持ちを早田選手に伝えたかった」と語っていました。申選手は若干20歳ですが、競技の結果だけでなく、互いを尊重し合う姿勢の大切さを改めて教えてくれました。夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まります。夏休み中にリフレッシュし新たなエネルギーを蓄えたと思います。また、世界中のアスリートが、競技を通じて友情や努力、諦めない挑戦の精神を示してくれたのを観て心に響き、「よし、自分も！」と力強く後押ししてくれたと思います。このエネルギー・パワーを存分に発揮し、前向きに充実した2学期を過ごしてほしいと思います。新学期が始まるにあたり、もし学校に行くのが辛い・苦しいと感じていれば、1人で抱え込まず、友人や家族、担任や周りの先生、保健の先生、誰でも構いません。話しやすい人に相談してください。皆さんが、元気に笑顔で幸せな2学期となることを願って、始業式の講話とします。

## 21号教室の整備(同窓会室オープニングセレモニー)

2024年8月28日

先日の8月26日、同窓会で全面的に支援いただき

整備された“21号教室”のお披露目として、同窓生や阿南高校協力会の方々が総勢30名近く集まり、式典(オープニングセレモニー)が行われました。



昭和50年代から平成の始まり頃にかけては1学年

200名を超え、5クラス前後クラス数がありましたが、現在は1学年50人前後の2クラス規模となり、いくつかの教室では使用頻度も減ってきています。特にエアコンのない教室はあまり使用されておらず、そんな教室を今回、同窓会で整備(エアコン・ホワイトボード・机とイスなどを設置、また、床の修繕や壁を塗り直すなど)していただきました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。ありがとうございました。

この部屋は大きめの教室ですので、主に学年集会などでの利用を考えてますが、同窓会で支援・整備していただきましたので、生徒と同窓生や地域の方の交流の場としても活用していきたい

思います。そして教室の一角に、阿南高校の活動の記録(写真など)



などを展示・保管して、在校生や卒業生に見てもらおうとも考えています。

この21号教室ですがまだ名前はついておらず、仮として同窓会室と呼んでいます。みなさんの声も聞きながら教室に名をつけていきたいと考えています。もし、いいネーミングがありましたらお知らせいただくと幸いです。



【南信州新聞に阿南高校関連の記事が掲載されました】

- ・2024/8/28 [交流の場として活用を 阿南高校で同窓会室お披露目](#)
- ・2024/8/25 [存続へ地域で支援を 阿南高校協力会が定期総会](#)